

# Via Latina 22



230号 2014年3月

## 総本部よりのお知らせ—マリア会

### コートジボワールで終生誓願式



**私**たちの2名の会員、N'dri Aka FerdinanとKouman Joseph Kouaméの終生誓願式が2月22日9時、Bietryのノートルダム小教区にて行われました。ミサ聖祭はダロアのPierre-Marie Coty名誉司教によって司式されました。このブラザーたちの誓願はマリア会従属地区長Georges Gbeze 師によって受諾されました。

この式典の終わりに、アフリカノートルダム高校の庭でのお祝いの食事にマリアニスト家族がブラザーたちと一緒に集まりました。2名の会員の誓願によって、地区の終生誓願者の数が増えることとなります。



Bros. Kouamé, SM, Noël Claudel, SM and Ferdinan, SM

## 洗者ヨハネ青木勲師、 2期目の日本地区長に任命される



Fr. Isao Aoki, SM

**因**本地区は2期目の地区長として洗者ヨハネ青木勲師を選出しました。任期は2017年3月31日までとなります。

Manuel Cortés 総長は次のように表明しています。《私たちは、これまでの彼の思いやりある指導と、日本地区および全マリア会に対する奉仕の継続を快く引き受けてくださったことに対して、こころから感謝します。私たちは、皆さんの熱心な回答と評価があることを確認して、皆さんの支援と協力を青木師に約束しました。》

## MLCの新国際チーム選出される

**新**しく選出されたMLC国際チームにお祝い申し上げます！

写真の左から右へ：Francisca Jere アフリカ地域責任者、Isabel Duarte Quapper ラテンアメリカ地域責任者、Félix Arqueros Perez 国際チーム代表、Susan Vogt 北アメリカ、アジア、アイルランド、オーストラリア地域責任者、Béatrice Leblanc ヨーロッパ地域責任者。国際チームの新しい補佐役は Pablo Rambaud 師です。私たちはこのチームにおめでとうと申し上げ、彼らのマリアニスト家族への奉仕に感謝いたします。



## 各大陸のマリアニスト養成センターの初会合

2014年1月19日～24日、国際マリアニスト養成センター (ICMF) は、その統括者である Jack Ventura 士のリーダーシップの下に、フィラデルフィア郊外のアストン (ペンシルベニア州) で各大陸のマリアニスト養成センターの指導者の最初の会合を主宰しました。出席者は次の方々です。



**Front :** Ms. Carol Ramey, Fr. Jack McGrath, SM, Ms. Francine Cruz (ICMF, Adm. Asst.), Fr. André Fétis, SM ;  
**Back:** Mr. Richard Drabik, Fr. Eugène Adingra, SM, Bro. Santiago Valencia, SM, Bro. Erik Otiende, SM, Bro. Jean-Marie Leclerc, SM, Bro. Jack Ventura, SM

- André Fétis 師 SM 霊生局長
- Carol Ramey 氏 北米マリアニスト研究センター (NACMS)
- Santiago Valencia 士 ラテンアメリカ・マリアニスト養成センター (CELAFORM)
- Jack McGrath 師 アジア・マリアニスト研究センター (ACEMS)
- Erik Otiende 士 アフリカ・マリアニスト研究センター (EACMS)
- Jean-Marie Leclerc 士 ヨーロッパ・マリアニスト養成センター (CEFM)
- Eugene Adingra 師 西アフリカ・マリアニスト養成センター

指導者たちはそれぞれのセンターの賜物と課題について報告を行いました。また、私たちは総本部と国際マリアニスト養成センター (ICMF) からの報告を聞き、そして Dayton 大学のインターネットによる信仰育成センター (VLCFF) の部長補佐である Richard Drabik から発表がありました。

この会議は、私たちの修道会の内部で、協働者の間で、また全マリアニスト家族の中で私たちのカリスマに関する知識を深めるのを助ける上で、これらのセンターの働きを持つ重要性をはっきりと示しました。今日、私たちはカリスマを広める人、そしてカリスマを研究する専門家を大変必要としており、そして、センターは彼らの養成を助けることができます。彼らと一緒に仕事をしながら、センターの指導者たちは彼らの働きを調整することができます。ICMF と総本部はこの成長を支え調整し続けます。 (“In-Formation” 2014年2月号より)



## ローマのシャミナード国際神学校訪問 (2014、2月14～17日)



**L-R : (Squatting) : Daniel Odero (EA), Robert Sidakou (TO), Bosco Shin (KO), (Standing) : Josephraj Rymond (IN), Mariandu A. (IN), Gautier Some (IV), Javier Sanz (ES), Bernard Lugutu (EA), Lester Kaehler (US, Vice-Rector), Sean Downing (US), Nereo Ramirez (MX), Jinu Muthukattil (IN), Francisco Canseco (ES, Rector), Robert Jones (US), Arul Raj Maria-Francis (IN), Michael Ochieng' (EA), Jonas Kpatcha (TO).**

**毎**年、国際神学校訪問はその重要な養成共同体の生活を認識させる機会を提供しています。神学生と養成者との意見交換、および、そこから生まれる報告は、神学校の生活と使命を支えようとするいくつかの提案を行う機会を与えてくれます。最終報告書は全ての行政単位の長上に送られます。今年の訪問者は2名で、フランス管区のEddie Alexandre師とマリア会霊生局長のAndré Fétis師でした。神学校共同体は、私たちの修道会の最も若い世代が置かれている現状を分かりやすく見せてくれます。この訪問の間に、私たちは、初期養成の段階と、最初の共同体および使徒的生活の体験がいかに重要であるかを理解することができます。最近出版された“マリア会における司祭養成指導書”（2013年）に記述されているように、司祭養成は一人ひとりの神学生にとってかれの修道生活の第一歩から始まる養成の重要部分であり、神学校での養成を超えて共同体の宣教における養成へと続くのです。私たちは神学生一人ひとりが充実した養成期間を過ごすことを期待し、また、国際神学校の奉仕において素晴らしい仕事をしておられる神学校校長と副校長に感謝致します。



Jean-Eddy and Frantzy at Jean-Eddy's first profession in 2007

## 2名のハイチ人会員、マリア会へ再入会

**私**たちの最初のハイチ人誓願者の中の2名、Jean-Eddy PierreとFrantzy Perier両修士は、マリア会への再入会を願っていました。彼らは、私たちがこの国からの撤退を余儀なくされた苦しい出来事の後、自分たちの誓願を更新出来ないでハイチに残らなければならない、そして状況調査が終わるのを待っていました。

総長評議員会は彼らの決定的な再入会を予想して、彼らの復帰を受け入れました。彼らはフランス管区に受け入れられることとなりますが、フランス管区は彼らをボルドーのマドレーヌ共同体に派遣しました。Eddie Alexandre管区長は最近の回章の中で管区の修道者たちに吉報を次のように伝えました。《総長はハイチからの2名の修道者を私たちが受け入れられるかどうか知りたい旨、私たちに連絡されました。管区長評議員会の前向きな回答を得て、私は総長に2名の会員を私たちの母

管区へ迎えたいと返事をしました。2名ともマリア会へ再入会を望んでいました。従って彼らは誓願を更新出来るまでの9～12ヵ月間(Canon 690)の見習い期間に入ります。この過程を経て、彼等はマリア会に入会するかどうか、また、フランス管区の正会員となるか、を自由に選びます。私は今前もって彼を受け入れてくれたマドレーヌ共同体、および、彼らの同伴者の任務を引き受けてくれたGilles de Almeida士に感謝します。この2名の若者を喜んで受け入れることに管区全体が一つになって取り組み、私たちはこれから祈りの中で彼らを支えていかなければなりません。》

### メールアドレス変更

- Fr. Fernando Cano-Manuel (ES-Br): [fc.abarzuza@bol.com.br](mailto:fc.abarzuza@bol.com.br)
- Regional Secretariat (PE): [mariasm@marianistas.org.pe](mailto:mariasm@marianistas.org.pe)
- Community of Mariel is now transferred to Pinar del Río (ES-Cuba): [marianistas@obipinar.co.cu](mailto:marianistas@obipinar.co.cu)

### 総本部日程

- 2月27日－4月8日：引き続き総長評議員全員のスペイン管区訪問

### 総本部からの最近の通信

- 訃報 #6
- 2月24日： マリア会3部門#140 - 2014年マリアニスト連帯・養成基金の配分（3つの言語で）マリア会の財務局長のMichael McAward士から全てのマリア会員へ。
- 2月26日： マリアニスト事業体 (Survey 2) - 教育局長 Maximin Magnan士 から3言語で各行政単位の責任者あて送付の書簡
- 2月28日： 参加者への書簡－Info2（英語、仏語のグループ）そしてスペイン語グループの参加者への書簡、霊生局長のAndre Fétis師から国際養成会議のため。

